



## 第8回

# 成人吃音臨床研修会

専門家と当事者の声から学ぶ基礎・評価・支援

日時 6月10日(日)

10:30~16:30 (10:00開場)

講師 横井秀明 (言語聴覚士/さくら吃音相談室)

### ●受講料

言語聴覚士 5,000円  
学 生 1,000円

### ●定員 30名

現職の言語聴覚士と、養成課程に通う学生が主な対象ですが、それ以外の方でも、ご希望の場合はお問い合わせください。

### ●会場

JMSアステールプラザ内  
中区民文化センター 4階 美術工芸室

#### 広島駅からのアクセス方法

①市電：「宇品行(紙屋町経由)」に乗り、「市役所前」で下車後、徒歩約7分。または、「江波行」に乗り、「舟入町」で下車後、徒歩約5分。

②バス：広島バスの24号線「吉島営業所行」か「吉島病院行」に乗り、「加古町」で下車後、徒歩約2分。



主催 NPO法人全国言友会連絡協議会

後援 (一社)日本言語聴覚士協会、(一社)広島県言語聴覚士会  
日本吃音・流暢性障害学会

問い合わせ 080-7059-3309(立川) zengenren@gmail.com

## プログラム

10:30-12:00	吃音の基礎知識	
12:00-13:00	休憩	
13:00-15:00	吃音の評価・訓練・支援	実践的な演習も行なう予定です。
15:00-15:30	休憩	
15:30-16:00	体験発表	吃音当事者によるメッセージ。
16:00-16:30	グループワーク	症例検討を予定しています。

## 講師紹介

### 横井秀明（言語聴覚士）

愛知県名古屋市生まれ。関西学院大学大学院法学研究科博士前期課程修了。在学中に国家公務員Ⅰ種職員採用試験合格。政府系金融機関勤務を経て、日本福祉大学中央福祉専門学校言語聴覚士科卒業。リハビリ専門病院などに勤務し、現在は名古屋市で「さくら吃音相談室」を主宰。幼児から成人まで、幅広く臨床に取り組む。「NHK障害福祉賞」第52回最優秀賞受賞。日本吃音・流暢性障害学会監事。

## 言友会とは

吃音のある人のセルフヘルプグループ（自助団体）として、1966年に東京で発足しました。吃音体験を分かち合う「例会」を中心として、会報の発行や吃音に対する理解を求めるための企画などの取り組みを通して、会員それぞれが「吃音があっても豊かに生きる」ための方法を見つけるべく、活動を続けています。

言友会は全国で35の拠点を持ち、中国・四国地方では、**広島言友会**と**岡山言友会**、**愛媛言友会**が活動しています。

活動の中心に位置する「分かち合い」の場としての例会以外にも、医療機関との連携を図るべく、今回のような研修会を継続して開催しています。

## 申し込み方法

メールアドレス（zengenren@gmail.com）かFAX番号（03-3942-9438）宛てに、①お名前、②連絡先、③お立場（現職の言語聴覚士や学生など）、④所属先（任意）、⑤この研修会をどのように知ったかを明記していただき、お送りください。

## 世界大会

今年7月13日から16日にかけて、広島国際会議場にて「吃音・クラタリング世界合同会議 in Japan 2018」が開催されます。

これは、「国際クラタリング学会」(ICA)、「国際流暢性学会」(IFA)、「国際吃音者連盟」(ISA)、「日本吃音・流暢性障害学会」と、言友会の中央連絡機関である「NPO法人全国言友会連絡協議会」の共催による初の吃音世界合同会議です。学会だけでなく、当事者団体を含む3つの国際組織と2つの国内組織の連携により、吃音やクラタリング（早口症）の当事者、臨床家、研究者など、吃音に関わる様々な立場の人々が同じ目線で、対等な立場で自由闊達に意見を交わし合う、価値ある大会になることを目指しています。